

新千里東町地域自治協議会第2回理事会開催案内

日程：6月15日（日）10：00～12：30 場所：東町会館2階集会室

議案：

（議案審議前）高齢化比率の高まりと交通安全について（市土木総務室 交通企画グループ）
東丘小学校の耐震補強工事について（市資産活用部 施設整備課）

1. 第1回理事会議事録の確認 (事前配布)
2. 2014年度夏祭り計画
(1)各団体の意見
(2)日程表と基本計画 (席上配布)
3. 部会・委員会の活動報告
(1)広報部会
(2)まちづくり計画策定部会 (席上配布)
(3)防災部会 (事前配布)
(4)環境委員会 (事前配布)
(5)近隣センター移転計画対策委員会 (事前配布)
(6)コミュニティルーム運営委員会 (席上配布)
4. 自治会・団体間の連絡と相談
5. その他報告と連絡
(1)協議会規約と総会議事録の配布 (席上配布)
(2)食品衛生法に関わる講習を受講して (水野理事)
(3)協議会マスコット・キャラクターの公募
(4)協議会協賛金・夏祭り協賛金支払いのお願い (席上配布)
6. 第3回理事会日程 7月20日（日）10：00～12：30 東町会館2階集会室

以上

理事会出席者へのお願い

1. 理事自身をご出席頂けない場合は、必ず代理者の出席をお願い致します。
2. 理事各位は自治会・諸団体を代表する立場で理事会等に出席頂きます。この理事会での議論の内容を貴団体内関係者に周知頂くとともに、次回理事会議案の内、関わりのある案件については、貴団体内で話し合いの上ご出席ください。
3. 理事会等の会議は情報公開を基本としております。東町に関係のある人であれば、理事以外のどなたでも理事会等にオブザーバーとして出席頂くことができます。貴団体内で協議会活動に関心のある方に出席をお勧めください。
4. 理事会等で議論した内容は、奇数月発行の広報紙「ひがしおか」及び協議会専用ホームページ (higashimachi.jimdo.com) に掲載しますので、利用をお奨めください。

第 12 回まちづくり計画策定部会議事録

日時等：2014 年 6 月 6 日（金）19:00～20:30

出席者：小川、今井、森、呉、萱野、河野、十河、水野、原、清水、吉山、太田

事務局：武藤、山田（記録）

議事

1. 部会長、副部会長の人選

部会長に清水博文氏、副部会長に今井琢磨氏を選出した。

2. 会員カード、クーポン券

千里中央の企業を訪問してみたが、東町だけに特別のサービスをすることは難しいとか、既に値引きした商売をしておりこれ以上は困難などの意見が表明された。

千里中央方面では、千里阪急ホテルのランチなどは可能性があると考えている。

また、セルシー内の商店が積極的な姿勢を示しつつあり、これらを対象に考えてみたい。

3. 新築マンションの東町地域自治協議会への参加の誘い

ザ・千里タワー、ザ・千里レジデンスに対し、協議会への参加の誘いをして行くため、文書を作成した。理事会後に、持参する。

4. 高齢者介護施設誘致

豊中市長に要望書を提出してある。UR 都市機構の建替え計画が大きなチャンスであり、フォローして行く。

5. 要介護者、障害者を支える介助者

高齢者比率の高まりとともに増加する要介護者、或いは障害者の方々に対する福祉サービスも重要であるが、それらを介助する人の心身の疲労についても配慮が求められる。今後、東町として、福祉委員会が事業として考えることになるかもしれないが、協議会のまちづくり部会としても課題の 1 つとして考えて行きたい。

6. その他

J グランの入居数が増加する中で、民生委員の配置について、その配置基準（300 世帯につき民生委員 1 名）も念頭に、考えて行く。

次回 まちづくり計画策定部会 7 月 4 日（金） 19:00～ 東町交流室

以上

第 18 回 新千里東町防災部会 会議録(5 月 25 日)

【日 時】 2014 年（平成 26 年）5 月 25 日（日）10 時 30 分～12 時 10 分

【場 所】 東丘コミュニティールーム（東丘小学校内）

【出席者】 山地（防犯）、古橋・河野希・福岡（UR）、羽間・伊藤・国澤（桜ヶ丘）、北島（アーバンライフ）、菊池（OPH）、永見（ガーデンヒルズ・代理）、荻野（ジオメゾン）、小寺（グランドメゾン）、河野昭・千原（東町 3 の 3） 計 14 人
小川（協議会会長）、玉富（事務局）、林・石塚（コミュニティ政策室）

【決定事項】

- ・ 部会長に河野希さん、副部会長に河野昭さんと北島さんを選任。
- ・ 今年度の具体的な活動計画は、次回に検討する。
- ・ 会議は毎月第 4 日曜日 10 時 30 分から開催する（部会員が全員選出された時点で改めて確認し、必要に応じて変更する）。

【案件と概要】

1. 自己紹介

2. 部会長・副部会長の選出

- 互選により、部会長と副部会長を選任。
部会長に河野希望氏、副部会長に河野昭氏、北島和久氏

3. 前年度(2013 年度)活動報告

- 12 月 22 日に避難訓練を実施。本部と班の役割分担を決め、避難経路や資機材倉庫などを確認した。
- 水や食料、鍋等の備蓄品を購入し、東丘小学校の体育館下倉庫などに保管した。
- 東町全体で横のつながりをつくっていくことが必要。部会で活発に意見交換し、主体性を持って活動していくことが大事。

4. 今年度(2014 年度)活動計画

- マニュアル作成や備蓄品購入などの予算を確保している。
- 今年度の検討課題（昨年度からの申送り事項）として、防災訓練の実施、協議会として備えるべき備蓄品の購入（自治会・個人との役割分担）、避難所運営等の地域の防災マニュアルの作成などがある。
- 具体的な活動計画は、次回に検討する。

5. 部会の日程とルール

- 会議は毎月第 4 日曜日 10 時 30 分から開催する。今年度の部会員が全員選出された時点で、日程変更の必要があれば、改めて検討する。
- 次回の会議＝6 月 22 日（日）10 時 30 分～ 東丘コミュニティールーム

平成26年度環境委員会（第1回定例会）会議録

開催日時：平成26年6月3日（第1火曜日）19：00～21：00

場所：コミュニティルームA教室

参加者：和田 園子、小川 浩一、河野 昭一、石丸 誠子、太田 博一、福岡 正輝、
福岡 鈴子、和田 彪、今井 琢磨、上田 稔、浦川 京子、尾崎 恵子、武藤 正治

会議内容

1. 委員長の選出

前年度委員会の発足に伴い、委員長を勤めた和田園子氏に留任の提案がなされ、全員の拍手で選出された。

2. 各委員の自己紹介

- ①和田 園子氏：今年度の委員長再選での承認と委員の協力を依頼
- ②小川 浩一氏：協議会会長並びにOPH自治会として参加
- ③石丸 誠子氏：3-3自治会からの参加
- ④河野 昭一氏：協議会副会長並びに3-3自治会副会長としての参加
- ⑤太田 博一氏：街角広場代表であるが委員会には自主参加
- ⑥福岡 正輝氏：UR自治会からの参加
- ⑦福岡 鈴子氏：「こぼれび通りにあじさいを咲かせる会」を代表し、自主参加
- ⑧和田 彪 氏：防犯支部からの参加、5月の「まち歩き」にも参加
- ⑨上田 稔 氏：福祉委員会からの参加
- ⑩今井 琢磨氏：シティハウス自治会からの参加
- ⑪浦川 京子氏：桜ヶ丘メゾンシティ自治会からの参加
- ⑫尾崎 恵子氏：グランドメゾン自治会からの参加
- ⑬武藤 正治（文責）：協議会事務局から参加（担当は柳原氏だが、病氣療養中）

3. 委員会のありかたについて

和田委員長から委員会の意義と役割についてのコメントがなされた。

- ・委員各位には東町の環境について、とりわけ各自治会から派遣された委員は自分たちの周囲の住環境への関心を持って貰いたい。
- ・更に住民、自治会からの要望を会へ反映して頂きたい。
- ・委員会と住民、自治会とのつなぎ役をお願いしたい。

4. 5月17日に実施した「まち歩き」の報告

資料「まち歩きレポート」に基づき結果報告

その後、以下の諸点について疑問が出された。

- ①もみじ橋通りの桜ヶ丘南側雑木林の側溝に落ち葉が流れないようにフェンス状のものを工夫し設置されている（写真で説明）が、その設置したのが誰か不明である。（市に確認する。）
- ②もみじ橋通りの郵便ポスト前のバリアフリー工事のスーパー防犯灯は未完成とのことであるが、最終工事を見守っていく必要がある。
- ③すずめ蜂の駆除について
- ④もみじ橋通りに休憩用ベンチの設置（場所候補として三角広場）について

- ⑤長谷池の南東斜面での伐採後、土砂の流出が懸念される。
- ⑥グラウンド斜面の土砂崩落についての対策
- ⑦排水対策（こぼれび通り阪急ホテル側三叉路、もみじ橋通り赤ポスト三叉路）
まち歩き後に基づき提案された事項を含め、再度次回の定例会で課題別に短期
長期に絞り込み検討する。従って、次回まで各自事前に検討すること。

5. アダプト清掃の管理運営方法について

(1)環境委員会の管轄で実施して行くこと。

- ・倉庫の鍵開錠、施錠
- ・掃除諸道具の点検、必要に応じ補充の依頼、受取り保管（これまでは街角広場で受取りをしていたが、次回以降交流室で受取る）
- ・ごみの集積および分別と西門脇に一時仮置き作業
- ・開催実施に際し、東西校門に幟の掲揚、引下げ収納
- ・夏場での飲み物準備（いなごやさんから購入、代金立替え払い?）
- ・終了後の用具整備収容
- ・毎回、行政への交流室で報告書作成（参加者人数、ごみの数量、市への用具補充依頼など）
メール又はFAX送付
*掃道具の保管倉庫の鍵を2本追加し、福岡氏と管理グループ保管（現在2個あり交流室と防犯が所持）

(2)その管理グループは3グループ編成とし、3か月ごとに交代担当する。

- ・7～9月はメゾン千里、シティハウス、ガーデンヒルズ
 - ・10～12月はアーバンヒルズ、OPH、桜ヶ丘
 - ・1～3月はジオメゾン、UR、商店会
 - ・4～6月はローレルコート、グラウンドメゾン、3-3
- 但し、6月は臨時に事務局（武藤）担当。

6. 6月14日「まち歩き」実施について

*今回は中央公園の「あほんだら獅子」の石像～「安場池」～展望台までのコースとする。

- ・親水公園としての安場池
- ・野鳥見物施設のチェック
- ・安場池の由来
- ・あほんだら獅子の位置
- ・著明な作家「流 政之」氏について

など、太田 博一氏が纏めたものを当日参加者に配布説明する。

*参加案内について

- ・各自治会長宛て、配布掲載を依頼する。
- ・掲示板、ホームページに掲載依頼する。

*児童の参加を検討したが、こども教室の開催日時と重なっていることもあり次回以降の課題となった。

*その他、見学後の検討会は会館で行う。（模造紙、ポストイット、筆記用具準備）

次回開催：7月1日（第1火曜日）19:00～ C・Rにて

以上

第1回近隣センター移転計画対策委員会議事録

日時等：2014年6月4日（水）19:00～20:50

出席者：小川、水野（PTA会長）、呉（グランドメゾン）、河野（3-3）、清水博（老人会）、高野（福祉；山田寿代理）、西田（街角）、福岡、太田

オブザーバー（学識経験者）：鈴木（近畿大学建築学部教授）

事務局：武藤、山田（記録）

議事

1. 委員長・副委員長の選任

互選により、委員長に小川氏、副委員長に水野氏を決定した。

2. 近隣センター移転対策に係る経過説明

山田より概略説明した。

3. 現在示されている建替計画に関する問題点

太田氏より豊中市長宛文書案の中の資料に基づき説明があった。

4. 「千里ニュータウン再生指針」（2007年）からみた問題点

- ・指針に示されている近隣センターのありかたが建替え計画案に反映されていないこと
- ・建物とオープンスペースは一体として考えるべきこと
- ・街角広場（豊中市政策企画課による設置プラン）は10年余の間地域のボランティアの協力を得て運営してきた。これは、単に地域の利益にとどまらず、市としても対外的にPR効果の高い場であった、にも拘らず全く考慮されていないこと

5. 大阪府まちづくり部住宅経営室住宅整備課が府営住宅に配布した資料

- ・府営住宅の建替え説明資料に近隣センターの移転を既に決定済みとした図が何の説明もなしに配布されたことについて、近隣住民を無視していると思えない

6. 今後の進め方も含めた意見交換

- ・東町は、歩行者専用道路の体系、地域の人が集まりやすい近隣センターの位置、などによって安心して住むことのできる町になっており、そのことによって資産価値が高くなっている。
近隣センター移転建替え案は、東町全体の資産価値を落としてしまうような計画とは思えない。（子どもたちにも高齢者にも優しくない近隣センター計画）
- ・新地区会館はこれまでの機能の継承だけでいいのか。将来のコミュニティ交流の場のあり方やこれまでに住民が育ててきた交流の場（街角広場や交流室、広場など）をも考慮したプランが必要ではないか。

7. 次回委員会について

- ・出席委員の所属団体において、近隣センター建替えに関する団体内の意見要望を取りまとめて頂き、次回委員会で報告頂きたい旨依頼があった。

次回 委員会 7月2日（水） 19:00～ 東町交流室隣集会室

以上